新潟県報道資料

新潟県

令和５年11月28日
新潟県選挙管理委員会

令和４年分の政治団体の政治資金収支報告書の概要を公表します

１　政治資金収支公表の目的

政治資金の公表は、政治団体の政治活動が国民の監視と批判の下に行われるよう、政治資金規正法の規定により行われるものです。

この制度により政治活動に要した資金の収支を明確にし、これを公表してその適否の判断を国民に委ね、その結果、政治活動が公明かつ公正に行われることを目的とするものです。

２　収支報告書の公表

この収支報告書の概要は、令和４年12月31日現在において県選挙管理委員会に届出のあった政治団体に係る令和４年分（令和４年１月１日～令和４年12月31日）の収支報告書で、本年９月30日までに提出のあったものについて取りまとめたものです。

３　政治資金規正法のあらまし

(1) 収支報告書の記載

ア　政治団体（の会計責任者）は、収支報告書を提出する義務があります。

イ　同一の者から年間５万円を超える寄附を受けた場合には、寄附者の氏名及び金額等を記載します。

ウ　同一の者から１パーティー当たり20万円を超える対価の支払いを受けた場合には、支払者の氏名及び支払金額等を記載します。

エ　１件当たりの金額が５万円（国会議員関係政治団体は１万１円）以上の政治活動費の支出については、支出を受けた者の氏名、住所及び支出の目的等を記載します。

※資金管理団体にあっては１件当たりの金額が５万円以上の経常経費（人件費を除く。）について、国会議員関係政治団体にあっては１件当たりの金額が１万１円以上の経常経費（人件費を除く。）について、それぞれ明細を記載します。

(2) 資金管理団体

ア　公職の候補者等は、その者のために政治資金の拠出を受け、公職の候補者の政治資金を取り扱う政治団体として、「資金管理団体」を指定することができます。

イ　資金管理団体は、公職の候補者等１人につき１に限り、自らがその代表者である政治団体に限られます。

ウ　特定寄附（公職の候補者等が政党から受けた政治活動に関する寄附をその資金管理団体に取り扱わせるため、その全部又は一部をその資金管理団体にする寄附）については、量的な制限はなく、いくらでも寄附できます。

エ　公職の候補者等が自らの資金管理団体に対してする特定寄附以外の寄附（自己資金による寄附）については、個人のする寄附の総枠制限（1,000万円）の範囲内で寄附できます。

(3) 国会議員関係政治団体

ア　国会議員関係政治団体とは、次に掲げる政治団体（政党、政治資金団体及びいわゆる政策研究団体を除く。）をいいます。

(ｱ) 国会議員（候補者等を含む。）が代表者である資金管理団体その他の政治団体

(ｲ) 租税特別措置法に規定する寄附金控除制度の適用を受ける団体のうち、特定の国会議員・候補者を推薦し、又は支持することを本来の目的とする政治団体

(ｳ) 政党支部であって、国会議員に係る選挙区の区域を単位として設けられるもののうち、国会議員（候補者等を含む。）が代表者である政治団体

イ　収支報告書、会計帳簿、領収書等について、政治資金適正化委員会が行う研修を修了した登録政治資金監査人（政治資金適正化委員会の登録を受けた弁護士、公認会計士、税理士）による政治資金監査を受けることが義務付けられているとともに、監査の結果作成される政治資金監査報告書を収支報告書提出の際に併せて提出する必要があります。

(4) 企業・労働組合等の団体の寄附の制限

企業・労働組合等の団体が、政党及び政治資金団体以外の者に対して政治活動に関する寄附をすることは禁止されています。

(5) 公職の候補者等の政治活動に関する寄附の制限

公職の候補者等の政治活動に関して金銭等（金銭及び有価証券）による寄附をすることは、選挙運動に関するものを除き、禁止されています。（政党がする寄附は認められます。）

(6) 罰則

政治資金規正法違反の罪を犯した者は、一定期間、選挙権・被選挙権が停止されるとともに、選挙運動をすることができなくなります。

４　政治団体数及び収支報告書の提出状況

（　）内は令和３年末との増減比較

◎届出団体数　　1,043団体（＋20団体）

　内訳　　政党の支部　200団体（＋４団体）、その他の政治団体　843団体（＋16団体）

◎収支報告書の提出状況　　908団体、提出率87.1%（▲19団体　▲3.6ポイント）

　内訳　　政党の支部　185団体、提出率92.5%（▲１団体　▲2.4ポイント）

　　その他の政治団体　723団体、提出率85.8%（▲18団体　▲3.8ポイント）

５　収入の状況

（　）内は令和３年末との増減比較

◎本年収入額　　18億4,504万円（▲約3,326万円　▲1.8%）

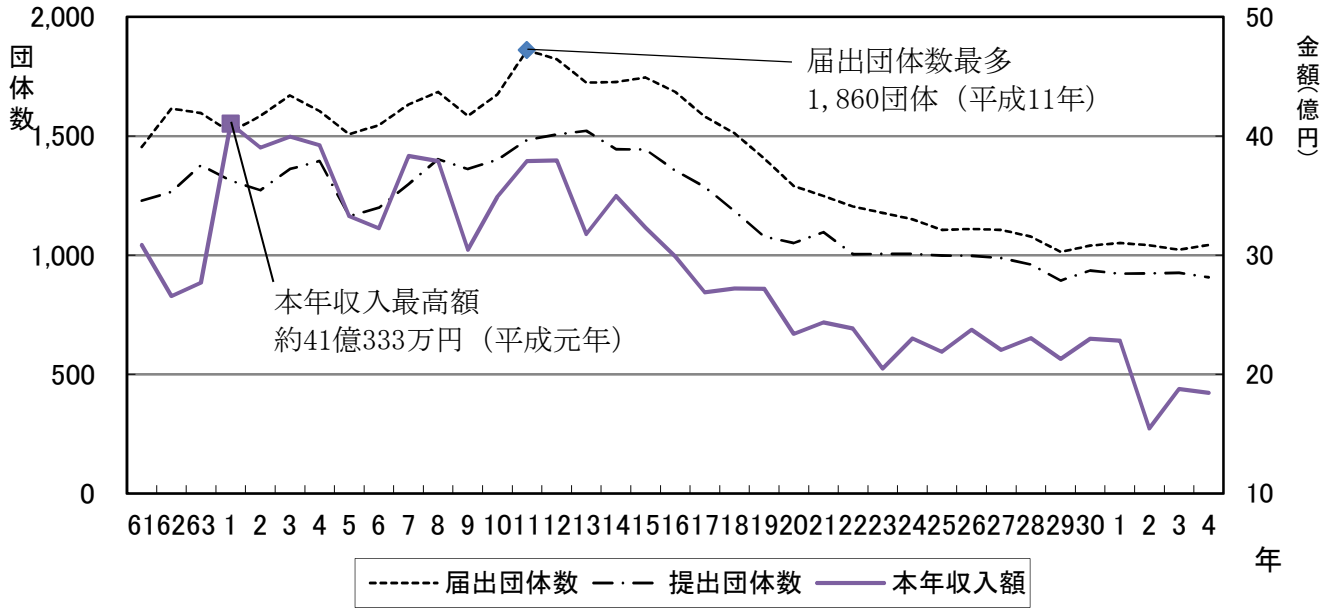
　内訳　　政党の支部　　11億7,618万円（▲約１億2,777万円　▲9.8%）

　　その他の政治団体　６億6,886万円（＋約9,450万円　＋16.5%）

◎収入項目別の状況（変動額が大きい上位３項目）

政党の支部	本部支部交付金	５億4,881万円（▲約8,674万円	▲ 13.6%）
	法人からの寄附	１億3,674万円（▲約5,162万円	▲ 27.4%）
	前年繰越額	６億2,070万円（＋約4,882万円	＋ 8.5%）
その他の政治団体	事業収入	１億1,675万円（＋約6,018万円	＋106.4%）
	前年繰越額	５億9,954万円（＋約3,772万円	＋ 6.7%）
	政治団体からの寄附	２億2,608万円（＋約3,161万円	＋ 16.3%）

（図）届出団体数等及び収入額の推移



６　支出の状況

（　）内は令和３年末との増減比較

◎支出総額　　18億5,967万円（＋約8,273万円　＋4.7%）

内訳　政党の支部　12億　628万円（▲約　4,653万円　▲ 3.7%）

その他の政治団体　６億5,339万円（＋約１億2,926万円　＋24.7%）

◎支出項目別の状況（変動額が大きい上位３項目）

政党の支部	組織活動費	１億5,610万円（▲約1,608万円　▲　9.3%）
	選挙関係費	8,569万円（▲約1,537万円　▲ 15.2%）
	宣伝事業費	7,162万円（▲約1,460万円　▲ 16.9%）
その他の政治団体	選挙関係費	4,001万円（＋約3,524万円　＋738.6%）
	組織活動費	１億1,563万円（＋約2,921万円　＋ 33.8%）
	宣伝事業費	4,705万円（＋約1,981万円　＋ 72.7%）

７　支出金額別団体数

（　）内は令和３年末との増減比較

支出金額５百万円以上　　63団体（＋８団体）

内訳　５千万円以上		４団体（▲２団体）
３千万円以上	５千万円未満	７団体（＋３団体）
１千万円以上	３千万円未満	30団体（▲１団体）
５百万円以上	１千万円未満	22団体（＋８団体）

８　寄附収入の状況

（　）内は令和３年末との増減比較

寄附総額　　８億436万円（▲約3,056万円　▲3.7%）

内訳　個人からの寄附		３億9,405万円（＋約2,094万円　＋ 5.6%）
法人等からの寄附		１億3,674万円（▲約5,162万円　▲27.4%）
政治団体からの寄附		２億7,352万円（＋約　8万円　± 0.0%）

９　政党別収支の状況

（　）内は令和３年末との増減比較

	公明党	社会民主党	自由民主党	日本共産党
本年収入額	3,595万円 （＋403万円 ＋12.6%）	2,143万円 （＋374万円 ＋21.1%）	５億8,292万円 （▲1億2,480万円 ▲17.6%）	３億9,176万円 （＋2,386万円 ＋6.5%）
支出総額	4,226万円 （＋1,699万円 ＋67.2%）	2,270万円 （＋634万円 ＋38.8%）	６億1,406万円 （▲3,602万円 ▲5.5%）	３億8,270万円 （＋893万円 ＋2.4%）

	国民民主党	立憲民主党	日本維新の会	参政党
本年収入額	2,015万円 （▲728万円 ▲26.5%）	１億832万円 （▲3,694万円 ▲25.4%）	1,417万円 （＋814万円 ＋134.8%）	149万円 （＋149万円 皆増）
支出総額	2,226万円 （▲106万円 ▲4.5% ）	１億998万円 （▲4,936万円 ▲31.0%）	1,195万円 （＋727万円 ＋155.5%）	38万円 （＋38万円 皆増）

10　本年収入額、収入総額、支出総額別上位10団体に関する調　　（　）内は前年の順位

順位	本年収入額	
1	日本共産党新潟県委員会	（1）
2	自由民主党新潟県支部連合会	（2）
3	日本共産党新潟地区委員会	（3）
4	日本共産党中越地区委員会	（9）
5	立憲民主党新潟県総支部連合会	(15)
6	自由民主党新潟県第三選挙区支部	（5）
7	自由民主党新潟県第二選挙区支部	（4）
8	はなずみ英世後援会	(21)
9	自由民主党新潟県参議院選挙区第一支部	(513)
10	イーグル会	(12)

順位	収入総額 （前年からの繰越額＋本年収入額）	
1	自由民主党新潟県支部連合会	（1）
2	日本共産党新潟県委員会	（2）
3	新潟県医師連盟	（3）
4	公明党新潟県本部	（4）
5	日本共産党新潟地区委員会	（7）
6	自由民主党新潟県長岡市・古志郡第一支部	（5）
7	新潟県歯科医師連盟	（9）
8	はなずみ英世後援会	(16)
9	日本共産党中越地区委員会	(17)
10	イーグル会	(13)

順位	支出総額	
1	自由民主党新潟県支部連合会	（2）
2	日本共産党新潟県委員会	（1）
3	日本共産党新潟地区委員会	（4）
4	日本共産党中越地区委員会	（7）
5	自由民主党新潟県第三選挙区支部	（5）
6	立憲民主党新潟県総支部連合会	(15)
7	はなずみ英世後援会	(39)
8	自由民主党新潟県第二選挙区支部	（3）
9	新潟県医師連盟	(14)
10	公明党新潟県本部	(28)

11　パーティー収入状況

事業収入が計上されているもののうち、いわゆるパーティー開催事業として報告があったもの（収入金額１百万円以上、収入金額順）

政治団体の名称	事業の名称	パーティー収入金額（千円）	パーティー支出金額（千円）
自由民主党新潟県支部連合会	自由民主党新潟県政経文化セミナー	62,020	5,281
佐藤純後援会	佐藤純県議会議長就任を祝う会	15,023	7,211
柄沢正三後援会	春の集い	12,110	2,082
イーグル会	わしお英一郎を育てる会	10,930	691
イーグル会	わしお英一郎を育てる会	10,540	931
髙鳥修一後援会	たかとり修一君を励ます会	10,249	1,610
塚田一郎後援会	つかだ一郎君激励の集い	9,900	2,112
中原八一後援会	新潟の明るい未来をつくる会	8,840	1,867
自由民主党新潟県第二選挙区支部	細田けんいち君を励ます会	8,258	893
自由民主党新潟支部	自由民主党新潟支部政経文化セミナー	6,740	2,666
はなずみ英世後援会	花角知事の「県政報告会」	6,640	2,874
國定勇人後援会	第１回国定勇人後援会勉強会	2,332	419
國定勇人後援会	第２回国定勇人後援会勉強会	2,332	370
新潟維新の会	設立総会・記念パーティー	2,290	1,094
合　計　　12　　団体		168,204	30,101

注　表示単位未満は四捨五入しているため、計と一致しないことがある。

（参考）　令和３年の状況（収入金額１百万円以上のもの、収入金額順）

政治団体の名称	事業の名称	パーティー収入金額（千円）	パーティー支出金額（千円）
自由民主党新潟県支部連合会	自由民主党新潟県政経文化セミナー	54,540	4,165
髙鳥修一後援会	たかとり修一君を励ます会	10,940	2,433
はなずみ英世後援会	花角知事の「県政報告会」	10,210	799
イーグル会	わしお英一郎を育てる会	9,650	691
イーグル会	わしお英一郎を育てる会	9,320	695
自由民主党新潟支部	自由民主党新潟支部　政経文化セミナー	7,540	2,098
新潟県土地改良政治連盟	農業農村整備考える会講演会	5,150	1,248
新潟分権自治フォーラム	解散総選挙決起について	1,090	187
合　計　　7　　団体		108,440	12,317

注　表示単位未満は四捨五入しているため、計と一致しないことがある。

12　資産及び借入金

令和４年12月31日現在で資産及び借入金として報告があったもの。

〈　資産等の内訳　〉

（単位：千円）

土　　地	建　　物	地上権・借地権	動　　産	預　貯　金
82,006 （４団体）	224,840 （４団体）	0 （０団体）	27,856 （５団体）	15,022 （１団体）
金　銭　信　託	**有　価　証　券**	**出資による権利**	**貸　付　金**	**敷　　金**
0 （０団体）	0 （０団体）	0 （０団体）	2,000 （１団体）	1,290 （１団体）

施設利用権
0 （０団体）

借　入　金
84,217 （９団体）

※　計数については、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、内訳と計が一致しない場合がある。